



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 株式会社 コモ

上場取引所 東

コード番号 2224 URL <http://www.como.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 財務経理部長兼経営企画室長 (氏名) 平光 伸行

TEL 0568-73-7050

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,403	2.1	43	17.1	47	21.2	24	31.0
30年3月期第1四半期	1,432	2.2	37	47.5	39	44.9	18	57.0

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 25百万円 (41.6%) 30年3月期第1四半期 18百万円 (48.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	7.12	
30年3月期第1四半期	5.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	4,585	1,240	27.1	357.01
30年3月期	4,683	1,239	26.5	356.57

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 1,240百万円 30年3月期 1,239百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		7.00	7.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,828	0.7	41	49.8	39	54.3	12	76.8	3.45
通期	5,880	4.0	150	25.8	145	29.9	80	38.6	23.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	3,630,000 株	30年3月期	3,630,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	155,240 株	30年3月期	155,240 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	3,474,760 株	30年3月期1Q	3,474,760 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が見られ、緩やかながらも長期にわたって景気の拡大が継続しましたが、米中貿易摩擦を中心とした通商問題は、世界的な保護主義の波及から輸出産業への悪影響も懸念される等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、エネルギーコスト、原料価格の上昇に加え、人手不足を背景とした物流費用等の増加が収益圧迫要因となる一方、根強い家計の節約志向から個人消費が低迷するなかで激しい価格競争が続き、厳しい経営環境となりました。

こうしたなか、当社グループはパネトーネ種の特長を活かした新製品の開発並びに品質の改良、新たな販路の開拓に努めました。新製品としましては、京都・佐々木酒造の米麴ピューレを使用した「甘酒小町」を発売しました。

売上高につきましては、自動販売機オペレーターにおいて堅調に推移し、大手総合スーパー向けの糖質を減らしたPB製品も開始しましたが、コンビニエンスストア向けの一部PB製品が昨年11月に終了した影響が大きく、前第1四半期連結累計期間実績を下回る結果となりました。

利益面につきましては、配送費の大幅な値上がりの影響はあったものの、生産性の向上、経費削減の効果等により、前第1四半期連結累計期間実績を上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14億3百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益4千3百万円（前年同期比17.1%増）、経常利益4千7百万円（前年同期比21.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2千4百万円（前年同期比31.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9千8百万円減少し、45億8千5百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少（3千6百万円）、受取手形及び売掛金の減少（2千3百万円）、繰延税金資産の減少（1千6百万円）などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ9千9百万円減少し、33億4千5百万円となりました。これは主に賞与引当金の減少（4千6百万円）、短期借入金の減少（3千3百万円）、長期借入金の減少（3千1百万円）などによるものであります。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、12億4千万円となり、自己資本比率は27.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、平成30年5月14日に公表しました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	557,803	521,388
受取手形及び売掛金	870,965	847,501
電子記録債権	59,587	51,302
商品及び製品	39,753	35,429
仕掛品	7,509	9,129
原材料及び貯蔵品	76,458	82,355
その他	28,100	24,802
貸倒引当金	△132	△129
流動資産合計	1,640,047	1,571,781
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	538,163	530,062
機械装置及び運搬具（純額）	547,126	540,186
土地	1,187,049	1,187,049
リース資産（純額）	207,711	210,081
建設仮勘定	—	1,404
その他（純額）	30,646	28,550
有形固定資産合計	2,510,696	2,497,334
無形固定資産		
投資その他の資産	53,021	50,767
投資有価証券	160,746	162,375
繰延税金資産	76,438	59,626
その他（純額）	242,824	243,856
貸倒引当金	—	△66
投資その他の資産合計	480,010	465,792
固定資産合計	3,043,728	3,013,894
資産合計	4,683,775	4,585,675

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	448,192	440,110
短期借入金	1,517,516	1,484,317
リース債務	68,076	68,706
未払金	329,500	364,683
未払法人税等	34,210	5,372
賞与引当金	62,168	15,800
その他	181,644	189,530
流動負債合計	2,641,309	2,568,519
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	430,000	398,200
リース債務	164,162	166,327
役員退職慰労引当金	69,315	72,127
退職給付に係る負債	36,296	37,431
その他	3,687	2,533
固定負債合計	803,461	776,619
負債合計	3,444,770	3,345,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	3,120,093	3,120,494
自己株式	△305,763	△305,763
株主資本合計	3,170,730	3,171,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	931	2,062
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
その他の包括利益累計額合計	△1,931,725	△1,930,594
純資産合計	1,239,005	1,240,536
負債純資産合計	4,683,775	4,585,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,432,696	1,403,105
売上原価	937,573	889,804
売上総利益	495,122	513,301
販売費及び一般管理費	457,991	469,806
営業利益	37,130	43,494
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	626	626
受取家賃	3,981	4,200
助成金収入	—	2,380
その他	2,741	2,024
営業外収益合計	7,349	9,231
営業外費用		
支払利息	4,168	3,944
その他	1,246	1,414
営業外費用合計	5,415	5,359
経常利益	39,065	47,366
特別利益		
固定資産売却益	199	—
特別利益合計	199	—
特別損失		
固定資産除却損	353	693
特別損失合計	353	693
税金等調整前四半期純利益	38,911	46,672
法人税、住民税及び事業税	1,975	5,634
法人税等調整額	18,059	16,314
法人税等合計	20,034	21,948
四半期純利益	18,876	24,724
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,876	24,724

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年6月30日）
四半期純利益	18,876	24,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△621	1,130
その他の包括利益合計	△621	1,130
四半期包括利益	18,255	25,854
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,255	25,854

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。